

作成日：2024年10月11

がん研究会有明病院で心臓MRI検査を受けられた方へ

【研究課題】

心臓MRIを用いた、抗がん剤による心筋炎・心筋障害検出の有用性についての検討

【研究機関名及び当院の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 がん研究会有明病院腫瘍循環器・循環器内科

研究責任者 上原雅恵（医長）

【研究期間】

研究期間は、医学系研究倫理審査委員会承認後、許可日から2027年3月31日までを予定しております。

【対象となる方】

2022年1月1日から2026年12月31日までに、抗がん剤治療中もしくは治療後に心機能低下や心筋障害が疑われ、当院にて心臓MRI検査が行われた方。

【研究の目的】

近年、様々な抗がん剤が使用されるようになり、その副作用として心不全、心筋炎、心筋障害、狭心症、心筋梗塞や不整脈などの心血管障害が多く報告されています。がん治療中もしくはがん治療後に発症する心血管障害は、予後にも影響を及ぼす事が知られており、早期に心血管障害を検出し、早期治療介入を行う事が求められています。特に心筋炎は、急激な経過をたどり重篤な状態になる事もあり、早期診断が極めて重要とされています。心臓MRI検査は他の検査法と比較し、より詳細に心筋の炎症や心筋障害を検出できる可能性があり、近年心臓MRIの重要性がより注目を集めるようになっていきました。本研究では、抗がん剤治療中もしくは治療後に、心筋炎や心筋障害が疑われた症例において、心臓MRIによる心筋炎や心筋障害検出の有用性について検討を行います。

【研究の方法】

この研究は、がん研究会有明病院の医学系研究倫理審査委員会の承認を受け、がん研究会有明病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている臨床情報（血液検査、心電図検査、心臓エコー検査、心臓MRI検査）のデータを収集して行う研究です。通常の診療内で行われた検査内でデータを収集しますので、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。当院でデータ解析を行います。

【研究に用いる情報の種類】

情報：血液検査、心電図検査、心臓エコー検査、心臓MRI検査

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたの診療録や関連する情報・データは、解析する

前に氏名・住所・生年月日などの個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において研究責任者が、パスワードロックをかけたパソコンで、鍵のかかる場所で厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。あなたの情報・データ等は、新しく符号のついた状態で、当院にて解析されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。研究終了5年後、紙媒体の資料はシュレッダーを用いて破棄、パソコンで管理された情報は、データ削除ソフトを用いて削除されます。

【参加、不参加の自由】

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで2027年3月31日までにご連絡ください。この研究への参加を拒否された場合でも、あなたが不利益を受ける事は一切なく、今まで通りの治療を受ける事が出来ます。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

【研究計画やその他、研究の実施に関する資料を入手又は閲覧できる旨、およびその入手または閲覧の方法】

この研究の実施に係る研究計画書や関連する資料をご覧になりたい場合は、当院研究責任医師までご連絡下さい。この研究に参加している他の方の個人情報に支障がない範囲で、研究計画書や関連する資料をご覧頂けるよう手続き致します。また、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問合せがあれば開示いたしますので下記までご連絡下さい。ご不明な点がございましたら、主治医または研究事務局へお尋ねください。

【問い合わせ先】

研究責任者：がん研究会 有明病院 腫瘍循環器・循環器内科
医長 上原雅恵
連絡担当者：同上
住所：東京都江東区有明3-8-31
電話：03-3520-0111